

支援プログラム かずおの森 児童発達支援

作成日 2025年2月1日

事業所理念	高機能自閉症スペクトラム児のお子さんが持つ「特性」を、「障害」にしないために、1に「愛着」、2に「生活」、1・2と共に「家族支援」を合言葉に支援を行っています			
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> 自閉症スペクトラムを"社会性(つながり)の障害"と捉え、「人とのつながり」、「共同注意」に重点を置いた支援を行う お子さんの特性を考慮したサポートをすることで、「その子らしい生活スキル」を獲得できるようにすること 母親がお子さんの特性・特徴を理解し、家庭内においてもお子さんの強みを活かしたサポートを実践できること 			
営業時間	営業日：月・火・水・金・土曜日 営業時間：9時30分から12時30分まで	送迎実施の有無	なし	
	支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 基本的生活スキルを獲得し、生活習慣を身につけていくため、視覚支援や、構造化、ABAを用いた支援を行う 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 姿勢、運動、動作の向上と、身体の土台作りのため、"リズムあそび"や"制作"の時間を設け、支援を行う 遊びを通じて、ビジョントレーニングや、感覚統合的なアプローチを行う 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 認知や行動への手がかりとなる概念の形成のため、スケジュールボードの作成や、時間(時計)の確認、カードの活用を行う 認知の偏りへの対応として、コミック会話を用いたり、落ち着いた環境下での話し合いの場や作戦会議の場を設ける 		
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーション能力の向上のため、子どもの興味のある遊びを一緒に行い(模倣・繰り返し)、"相手に伝えたい"という気持ちを育む "相手に伝える力"を育むため、感情のラベリングや、表情カードを用いた支援を行う 言葉へのアプローチを行う 		
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 愛着の形成と情緒面を育み、人への安心感を強化する関わりをしたり、ESDMを取り入れた超早期療育を行う 他者との関りを広げていくため、発達段階に応じた、個別プログラム(大人と1対1)や集団プログラム(他児や他児の家族)を実施する 		
	家族支援	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの発達状況や特性の理解に向けた相談援助 保護者同士の交流の機会の提供(ママたちの会の開催等) 兄弟姉妹への相談援助 サポートブック作成の相談援助 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 将来的な移行を見据えた目標や支援内容の設定 進路先や移行先への相談援助や情報提供 就学プログラム(年長児)の実施
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 園や医療機関、相談支援事業所との情報連携や調整 公園や散歩を通じた地域住民との交流 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 法人内カンファレンスへの参加(週に1度) 児童精神科医のスーパーバイズ(月2回) 研修への派遣と内部研修や訓練の実施 	
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> 季節の行事(節分、七夕、クリスマス等)に合わせた工作企画の実施 "ザリガニ釣り"、"水遊び"、"落ち葉拾い"等、その時期しかできない遊びの企画 			